

2015 年度授業評価アンケート
集計結果総括

FD 専門部会

1. はじめに

サイバー大学では 2007 年度の開学以来、授業の内容や教授法の改善を目的として学生による授業評価アンケート調査(以下、授業評価アンケート)を毎学期、実施している。授業評価アンケート全体の集計結果と科目毎の集計結果を各教員にフィードバックされる。各教員はそれらの結果を踏まえ、毎学期の授業改善に活用している。本学で実施している授業評価アンケートの質問内容は、何度か更新が行われているが、現在の質問内容は 2014 年春学期より継続して利用されている。今回は、2015 年の春学期と秋学期の授業評価アンケートについて、全体の集計結果と科目区分別の集計結果について整理する。

2. 授業評価アンケートの実施概要

2-1 実施方式

授業評価アンケートはサイバー大学の LMS(学習管理システム)上で行い、学生は各科目の最終授業回(教養科目は第 8 回、その他は第 15 回)の視聴前に回答している。各科目とも、授業評価アンケートに回答しないと最終授業回を視聴できない仕組みによって実施している。

2-2 質問項目

専門科目、教養科目、中国語はすべて同じ質問項目と選択肢、卒業研究科目(ゼミナール)、英語科目では一部の設問で異なる質問項目を用意している。科目区分ごとの質問項目を表 1 に示す。なお、アンケート設問全文は付録として掲載した。

表1 科目区分別の設問一覧

問	趣旨	卒業研究 (ゼミナール)	専門科目 教養科目 中国語	英語
1	シラバス 合致度	実際の授業内容は、シラバスに記載された内容と一致していたと思いますか。		
2	全体的 難易度	科目全体の難易度は、シラバスから想定された難易度と一致していたと思いますか。		
3	学習時間	この科目では、1回あたりの授業（コンテンツ視聴・課題・その他の学習）に平均どのくらい時間を費やしましたか。	この科目では、教材1アクセスあたり平均どのくらい時間を費やしましたか。	
4	興味関心	テーマや与えられた課題について自ら積極的に調べ、熱心に取り組むことができたと思いますか。	全体的に、授業の内容は興味・関心が持てるものでしたか。	
5	理解度 (ゼミ： 情報提供)	ゼミナールに取り組むための説明や情報提供は適切だったと思いますか。	全体的に、授業の内容は理解できるものでしたか。	
6	分かりやすさ(ゼミ： 意見交換)	ディベートでの学生同士の意見交換は、ゼミナールを進める上で役に立ったと思いますか。	授業での説明（教員の話し方や文章など）はわかりやすかったと思いますか。	英語教材使用法についての説明はわかりやすかったと思いますか。
7	分量	授業内容に照らして、各回の課題の分量は適切だったと思いますか。		各推奨学習期間のLP（学習プログラム）の分量は適切だったと思いますか。
8	課題 難易度	授業内容に照らして、各回の課題の難易度は適切だったと思いますか。		授業で扱ったLP（学習プログラム）のテーマ

			は適切だったと思いますか。
9	対応の適切さ	課題（レポートやプレゼンテーションなど）に対するフィードバックは適切だったと思いますか。	発言や質問に対する科目内の対応は適切だったと思いますか。
10	知識修得	受講を通して、新たな知識や技能が身についたと思いますか。	
12	良い点	この科目で良かったと思う点は何ですか。【複数選択可】	
13	不満点	この科目で不満に思った点は何ですか。【複数選択可】	
11	満足度	受講を終えて、どの程度満足感がありますか。	
14	推奨	この科目を他の学生に薦めたいと思いますか。	

これらの設問はすべて回答必須で、質問 1～11, 14 が単一選択、質問 12, 13 は複数回答可となっている。

質問 1～2、4～11、14～15 の選択肢は

- 5 : とてもそう思う
- 4 : そう思う
- 3 : どちらともいえない
- 2 : そう思わない
- 1 : 全くそう思わない

となっている。

質問 3 は学習時間を問う設問となっており、英語科目以外では

- 5 : 1.5 時間程度
- 4 : 2 時間程度
- 3 : 3 時間程度
- 2 : 4 時間程度
- 1 : 5 時間以上

としている。

英語科目では、外部学習教材を利用しており他の科目区分と授業構成が異なるため、教材 1 アクセスあたりの平均学習時間という聞き方で質問している。

【英語教材 1 アクセスあたりの平均学習時間】

- 5 : 0.5 時間未満
- 4 : 0.5 時間以上 1 時間未満
- 3 : 1 時間程度以上 2 時間未満
- 2 : 2 時間以上 3 時間未満
- 1 : 3 時間以上

また、質問 1 2 の「良かった点」、質問 1 3 の「不満点」は複数回答可能の設問で、選択肢は次のようになっている。

【質問 1 2 の選択肢】

- ・知識が身についた
- ・技能が身についた
- ・授業内容に興味を持てた
- ・授業の進め方がわかりやすかった
- ・適切に指導してもらえた

- ・学習意欲が高まった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

【質問 1 3 の選択肢】

- ・知識が身につかなかった
- ・技能が身につかなかった
- ・授業内容に興味を持てなかった
- ・授業の進め方がわかりにくかった
- ・適切に指導してもらえなかった
- ・学習意欲が高まらなかった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

3. 集計結果の概要

2015 年度春学期、秋学期に IT 総合学部で開講された科目のうち、卒業研究科目の「研究プロジェクト」を除く専門・教養・外国語科目のアンケート回答結果を集計した。科目数は春学期 117 科目、秋学期 115 科目であった。なお、本学では春学期・秋学期とも同一科目が開講されるが開講科目総数が異なるのは、秋学期からの新規開講、廃止・休講があり、その差が発生するためである。延べ回答総数は春学期 7680 名、秋学期 7724 名であった。集計結果については、全体の概要と科目区分別の概要にわけて説明する。

3-1.全体集計

秋学期と春学期のそれぞれについて、5 段階評価で回答する質問 1～11・質問 14 について、各選択肢の回答割合および、回答を 5 段階評価（とてもそう思う=5 点～全くそう思わない=1 点）に換算した場合の平均値を表 2-1、表 2-2 に示す。さらに、複数選択肢の設問である質問 12、13 について、回答総数に対する各選択肢の選択割合をそれぞれ表 3、表 4 に示す。

(1)評価できる点

秋学期の全体の各選択肢の回答割合は春学期の数字と比較しても大きな差がないが、ほとんどの項目で「とてもそう思う」の割合が 2 ポイントほど上昇している。【質問 1：シラバス合致度】は科目区分に関わらず 2 学期とも 5 段階平均にして 4.2 以上の高い数値となっており、シラバス記載の内容および想定される難易度が一致していると評価されているといえる。これは、「シラバス作成ガイドライン」を基にして、カリキュラムにおける各科目の位置づけ、学習目標および、配当年次に応じた課題難易度などについて全学的に統一した基準を用いてシラバスの作成を徹底していることが効果を上げていると考えられる。【質問 2：全体的難易度】は科目区分ごとにばらつきがみられるが、科目区分ごとの改

善の取り組みについては後述する。【質問4：興味関心】については、科目区分ごとに高い評価の割合は異なるものの、全体として5段階平均値で4.2前後となっており、比較的高い評価を得ていると考えられる。【質問5：理解度】も、科目区分でばらつきが見られる。専門基礎Lv2、専門演習や英語が春学期、秋学期とも5段階平均で4.0を切っているが、その他の科目区分では概ね高評価となっていると考えられる。【質問7：分量】【質問8：課題難易度】の数値は、春学期と比較するとわずかではあるが全体的に上昇している。教員が科目レベルや学生の履修状況・成績などに応じて、学期ごとに科目内容や課題の改修を継続的に行っていることがこの結果につながっていると考えられる。【質問12：良かった点】では、春学期と比較して【意欲】、つまり「学習意欲が高まった」の回答割合が高くなっている。教員、ティーチングアシスタント(以下、TA)による学習支援、学習指導の他、ラーニングアドバイザー(以下、LA)による履修指導、相談が徐々に効果に現れていると思われる。全体としての満足度は【質問11】の結果からわかるように、「とてもそう思う」「そう思う」あわせて80%となっており、全体的に高い評価を得られていると考えられる。

(2) 改善が必要と思われる点

【質問6：分かりやすさ】は、各科目区分および各科目の授業でさまざまな改善や工夫が行われているが、全体平均としては大きな変化がなく改善の余地があると考えられる。わかりやすいスライドや学習資料の作成、伝わりやすい話し方、資料の提示方法などについて、FD研究会において教員間で共有できるような取り組みが必要である。【質問9：対応の適切さ】は、受講中に発言や質問をしなかった学生は「どちらともいえない」と答えるため、他の質問と比較して「どちらともいえない」が多くなりがちである。科目内で任意のディベートルームやフォーラムを充実させ、教員・学生間や学生間での双方向性を増やすことなどにより、「どちらともいえない」の回答割合を減らしていくことも今後は重要となる。

表 2-1: 質問 1~11・14 の各選択肢回答割合 (2015 年秋学期)

回答総数 7724 名、単位(%)

質問	1 シラバス合致度	2 全体的難易度	3 平均学習時間(注1)	4 興味関心	5 理解度	6 分かりやすさ	7 分量	8 課題難易度	9 対応の適切さ	10 知識修得	11 満足度	14 推奨
5:とてもそう思う	35.8	31.3	41.8	39.8	33.7	37.5	30.3	29.1	27.8	35.9	32.4	33.7
4:そう思う	53.7	51.9	36.9	46.0	47.9	43.8	50.5	49.6	42.7	49.2	47.6	44.2
3:どちらともいえない	9.3	13.2	15.3	11.3	14.4	13.9	15.5	16.8	27.7	12.1	16.1	17.9
2:そう思わない	0.8	3.0	3.6	2.2	3.1	3.4	2.7	3.3	1.2	2.1	2.7	2.9
1:全くそう思わない	0.3	0.7	2.4	0.6	0.8	1.4	1.0	1.2	0.6	0.7	1.1	1.4
5段階評価平均	4.24	4.10	4.10	4.24	4.10	4.12	4.07	4.02	3.97	4.17	4.07	4.04

(注1)質問 3 のみ 5:1.5 時間程度, 4:2 時間程度, 3:3 時間程度, 2:4 時間程度, 1:5 時間以上

表 2-2: 質問 1~11・14 の各選択肢回答割合 (2015 年春学期)

回答総数 7680 名、単位(%)

質問	1 シラバス合致度	2 全体的難易度	3 平均学習時間(注1)	4 興味関心	5 理解度	6 分かりやすさ	7 分量	8 課題難易度	9 対応の適切さ	10 知識修得	11 満足度	14 推奨
5:とてもそう思う	34.0	29.3	41.8	38.3	31.8	35.7	28.0	26.8	25.4	33.9	31.0	31.6
4:そう思う	55.4	53.6	38.4	47.2	50.1	46.5	52.8	50.8	44.3	51.4	48.8	46.4
3:どちらともいえない	9.2	13.0	13.5	11.6	14.0	13.0	15.1	17.4	28.4	11.9	16.3	17.5
2:そう思わない	1.1	3.0	3.9	2.0	3.1	3.5	3.0	3.7	1.3	2.1	2.8	2.9
1:全くそう思わない	0.4	1.0	2.3	0.9	1.0	1.3	1.1	1.3	0.6	0.8	1.1	1.6
5段階評価平均	4.21	4.07	4.12	4.21	4.09	4.12	4.04	3.98	3.93	4.15	4.06	4.02

(注1)質問 3 のみ 5:1.5 時間程度, 4:2 時間程度, 3:3 時間程度, 2:4 時間程度, 1:5 時間以上

表 3: 質問 12(良かった点)の各選択肢回答割合

選択肢	2015 春 (%)	2015 秋 (%)
知識が身についた	78.4	78.4
技能が身についた	17.6	18.3
授業内容に興味を持てた	45.5	46.0
授業の進め方が分かりやすかった	24.8	24.9
適切に指導してもらえた	11.4	11.7
学習意欲が高まった	22.3	23.4
特になし	8.7	8.5
その他	0.9	0.9

表 4 質問 13(不満な点)の各選択肢回答割合

選択肢	2015 春 (%)	2015 秋 (%)
知識が身につかなかった	3.7	3.9
技能が身につかなかった	4.4	4.1
授業内容に興味を持てなかった	3.9	3.7
授業の進め方が分かりにくかった	5.8	6.0
適切に指導してもらえなかった	1.3	1.4
学習意欲が高まらなかった	5.1	5.0
特になし	80.0	81.3
その他	4.7	4.2

3-2. 科目区分別の集計

続いて、科目区分別に集計した結果の概要を述べる。本学の科目区分としては専門科目・教養科目・外国語科目があり、さらに講義種別として講義・演習に分類できる。専門科目では配当年次に応じて基礎・応用の分類がある。さらに、学生が履修する際の目安として、科目レベルが設定されており、1～4(1が易しく、4が難しい)のレベルが存在する。専門基礎科目にはレベル1～3の科目があり、専門応用科目はすべてレベル3以上となっている。科目区分、科目レベル、講義種別などの差異により回答の傾向も異なると考えられるため、集計においては、便宜上、「専門基礎講義レベル1」、「専門基礎講義レベル2・3」、「専門応用講義(レベル3・4)」「専門演習」、「専門卒業研究」、「教養講義」、「教養演習」、「外国語 英語」、「外国語 中国語」の9つの区分に分類し、集計を行った。2015年春学期、秋学期の集計区分ごとの科目数・回答者数は表5に示す通りとなっている。2015年秋学期、春学期の集計結果について、質問1～11, 14の各質問の5段階評価回答の平均値を9つの科目区分ごとに算出した結果をそれぞれ表6-1, 6-2に示す。また、【質問12 良かった点】の科目区分別集計結果を表7-1, 7-2、【質問13 不満点】の科目区分別集計結果を表8-1, 8-2に示す。

表5 集計区分ごとの科目数および回答者数

集計区分	春学期		秋学期	
	科目数	回答数	科目数	回答数
専門基礎講義 Lv1	7	1153	6	861
専門基礎講義 Lv2	13	1295	14	1473
専門応用講義	16	965	16	1053
専門演習	8	421	8	433
専門ゼミナール	11	110	10	138
教養講義	51	2995	51	3068
教養演習	3	316	2	266
外国語 英語	6	336	6	352
外国語 中国語	2	89	2	80

表 6-1 : 科目区分別 回答平均値 (2015 年秋学期)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	14
2015 年度秋学期	シラバス合致度(注二)	全体的難易度	学習時間(注二)	興味関心	理解度	分かりやすさ	分量	課題難易度	対応の適切さ	知識修得	満足度	推奨
専門基礎講義 Lv1	4.23	4.10	4.23	4.20	4.07	4.07	4.07	4.00	3.96	4.15	4.04	4.05
専門基礎講義 Lv2	4.19	4.01	4.11	4.13	3.92	4.03	3.98	3.89	3.94	4.11	3.99	4.00
専門応用講義	4.21	4.10	4.11	4.22	4.12	4.10	4.06	4.01	3.94	4.19	4.09	4.07
専門演習	4.20	3.97	3.41	4.20	3.92	4.03	3.75	3.74	3.93	4.13	3.93	4.06
ゼミナール	4.30	4.14	3.08	4.17	4.05	4.07	4.02	3.96	3.99	4.22	4.12	4.03
教養科目(講義)	4.28	4.17	4.40	4.30	4.24	4.23	4.18	4.12	3.97	4.24	4.17	4.10
教養科目(演習)	4.26	4.13	4.23	4.17	4.27	4.30	4.10	4.14	4.14	4.18	4.06	4.13
英語	4.14	3.98	2.65	3.98	3.86	3.88	3.79	3.99	3.87	3.88	3.80	3.88
中国語	4.28	4.23	4.24	4.40	4.19	4.28	4.18	4.14	4.23	4.24	4.09	4.23
全体平均	4.24	4.10	4.10	4.24	4.10	4.12	4.07	4.02	3.97	4.17	4.07	4.04

(注1)質問 1~2, 4~10, 11, 14: 5: とてもそう思う, 4: そう思う, 3: どちらともいえない, 2: そう思わない, 1: 全くそう思わない

(注2)質問 3 5: 1.5時間程度, 4: 2時間程度, 3: 3時間程度, 2: 4時間程度, 1: 5時間以上

表 6-2 : 科目区別 回答平均値 (2015 年度春学期)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	14
2015 年度春学期	シラバス合致度(注1)	全体的難易度	学習時間(注2)	興味関心	理解度	分かりやすさ	分量	課題難易度	対応の適切さ	知識修得	満足度	推奨
専門基礎講義 Lv1	4.29	4.14	4.26	4.25	4.15	4.11	4.13	4.05	3.98	4.23	4.12	4.14
専門基礎講義 Lv2	4.15	3.95	4.10	4.12	3.89	4.02	3.97	3.87	3.90	4.06	3.92	3.93
専門応用講義	4.19	4.07	4.16	4.16	4.01	4.03	3.97	3.91	3.88	4.10	3.99	3.99
専門演習	4.21	3.98	3.40	4.35	3.97	4.08	3.83	3.77	4.05	4.21	4.02	4.04
ゼミナール	4.45	4.33	2.55	4.69	4.28	4.37	4.18	4.22	4.18	4.48	4.38	4.43
教養科目(講義)	4.22	4.11	4.37	4.28	4.20	4.21	4.12	4.06	3.91	4.21	4.16	4.07
教養科目(演習)	4.26	4.04	4.35	4.02	4.22	4.22	4.00	3.98	4.02	4.09	3.98	4.05
英語	4.06	3.89	2.65	3.88	3.74	3.73	3.69	3.86	3.87	3.75	3.62	3.68
中国語	4.29	4.25	4.21	4.25	4.10	4.16	4.25	4.17	4.17	4.25	4.12	4.16
全体平均	4.21	4.07	4.12	4.21	4.09	4.12	4.04	3.98	3.93	4.15	4.06	4.02

(注1)質問 1~2, 4~10, 11, 14: 5: とてもそう思う, 4: そう思う, 3: どちらともいえない, 2: そう思わない, 1: 全くそう思わない

(注2)質問 3 5: 1.5 時間程度, 4: 2 時間程度, 3: 3 時間程度, 2: 4 時間程度, 1: 5 時間以上

表：7-1 【質問 12：良かった点】の科目区分別回答割合(2015 年度秋学期) 単位(%)

2015 秋	知識	技能	内容	進め方	指導	意欲	なし	その他	回答数 (人)
専門基礎講義 Lv1	80.1	13.7	45.2	24.6	9.3	22.5	7.0	1.0	861
専門基礎講義 Lv2	79.0	18.9	45.0	23.2	12.4	22.2	10.0	1.2	1473
専門応用講義	82.8	17.3	45.5	22.8	8.7	19.0	6.7	0.1	1053
専門演習	76.2	57.0	49.0	24.5	22.4	27.7	9.5	1.4	433
ゼミナール	74.6	34.8	44.2	21.7	19.6	33.3	8.7	1.4	138
教養講義	80.0	12.3	49.8	26.2	10.5	23.5	8.1	0.7	3068
教養演習	60.2	28.9	29.7	41.7	18.4	34.6	7.5	1.9	266
英語	63.1	17.3	27.8	15.3	11.6	24.1	15.6	1.1	352
中国語	80.0	27.5	52.5	28.8	18.8	27.5	5.0	1.3	80
回答率全体平均(%)	78.4	18.3	46.0	24.9	11.7	23.4	8.5	0.9	7724

表：7-2 【質問 12：良かった点】の科目区分別回答割合(2015 年度春学期) 単位(%)

2015 春	知識	技能	内容	進め方	指導	意欲	なし	その他	回答数 (人)
専門基礎講義 Lv1	73.8	14.8	43.9	24.6	11.0	23.1	4.5	0.9	1153
専門基礎講義 Lv2	78.2	16.8	41.7	18.0	9.8	18.8	10.8	0.8	1295
専門応用講義	78.2	17.1	40.0	23.1	7.0	16.3	10.9	0.1	965
専門演習	83.6	61.0	46.3	26.1	20.9	25.4	6.4	0.5	421
ゼミナール	90.0	34.5	65.5	30.9	36.4	40.9	2.7	0.9	110
教養講義	80.2	11.0	50.9	25.4	9.6	22.2	7.6	1.1	2995
教養演習	57.3	29.7	32.9	45.9	22.2	36.1	8.9	0.9	316
英語	55.7	16.4	26.8	18.8	13.1	19.6	18.5	1.2	336
中国語	78.7	16.9	38.2	31.5	14.6	22.5	9.0	0.0	89
回答率全体平均(%)	78.4	17.6	45.5	24.8	11.4	22.3	8.7	0.9	7680

表：8-1 【質問13：不満点】の科目区分別回答割合(2015年度秋学期) 単位(%)

2015 秋	知識	技能	内容	進め方	指導	意欲	なし	その他	回答数 (人)
専門基礎講義 Lv1	4.2	3.7	3.5	6.4	1.4	5.1	78.5	4.6	861
専門基礎講義 Lv2	5.6	4.8	4.9	8.1	2.1	6.5	79.0	3.9	1473
専門応用講義	2.9	3.7	2.8	4.5	1.2	4.6	82.7	3.8	1053
専門演習	4.8	7.9	3.7	10.6	3.0	3.5	75.3	7.2	433
ゼミナール	2.2	3.6	2.9	15.2	2.2	4.3	73.9	4.3	138
教養講義	2.7	3.2	3.3	4.0	0.8	4.4	84.8	3.9	3068
教養演習	3.0	5.3	4.5	4.1	1.9	5.3	80.8	3.4	266
英語	8.0	5.7	7.1	11.4	1.7	8.2	73.0	5.4	352
中国語	8.8	3.8	1.3	3.8	2.5	5.0	82.5	3.8	80
回答率全体平均(%)	3.9	4.1	3.7	6.0	1.4	5.0	81.3	4.2	7724

表：8-2 【質問13：不満点】の科目区分別回答割合(2015年度春学期) 単位(%)

2015 春	知識	技能	内容	進め方	指導	意欲	なし	その他	回答数 (人)
専門基礎講義 Lv1	2.6	4.9	2.8	4.1	0.9	4.4	71.9	3.3	1153
専門基礎講義 Lv2	4.1	4.5	5.1	7.8	1.4	6.8	76.6	5.2	1295
専門応用講義	4.1	4.5	3.6	5.6	0.5	3.6	82.9	2.8	965
専門演習	2.1	5.5	1.7	8.6	2.6	5.5	76.7	5.2	421
ゼミナール	1.8	3.6	1.8	11.8	1.8	1.8	80.0	4.5	110
教養講義	3.2	3.8	3.6	4.5	1.3	4.3	82.5	4.4	2995
教養演習	3.8	3.8	6.6	2.2	1.6	6.3	76.6	6.6	316
英語	7.7	5.4	6.0	10.4	1.8	9.2	67.0	9.8	336
中国語	6.7	5.6	2.2	6.7	2.2	3.4	83.1	3.4	89
回答率全体平均(%)	3.7	4.4	3.9	5.8	1.3	5.1	80.0	4.7	7680

以下では、専門科目・教養科目・外国語科目(英語、中国語)の科目区分別に、(1)評価できる点、(2)改善が必要と思われる点、(3)アンケート結果を活用して対応した事例という観点から、授業評価アンケートの結果分析と授業改善の取り組みについて述べる。

3-2 専門科目

(1)評価できる点

専門応用講義では【質問 13：良かった点】で「知識が身についた」、専門演習、ゼミナールで「技能が身についた」「適切に指導してもらえた」が高い値となっており、学生が期待していた知識やスキルを身に付けることができたと考えられる。春学期には「授業内容に興味を持てた」が全体平均よりもやや低い値であったが、秋学期は専門科目全般で改善しつつある。

(2)改善が必要と思われる点

秋学期の結果では、専門演習において【質問 5：理解度】、【質問 6：分かりやすさ】、【質問 7：分量】で秋学期と比較して平均値が下がっている。毎学期、コンテンツや課題内容の改善は各科目で行っているが、今後もアンケート結果を踏まえて授業改善が必要である。特に、専門基礎講義 Lv2 において【質問 5：理解度】、【質問 7：分量】、【質問 8：課題難易度】、【質問 11：満足度】で 5 段階評価の平均値が 4.0 を切る結果となっている。基礎科目レベル 2 の科目は、入学初年次の学生も受講するため、入学当初に受けるレベル 1 科目からのギャップを感じる学生が多いことが考えられる。特に、数学系の科目においてその傾向が高いように見受けられた。このような結果を踏まえて、2016 年度に向けて当該科目において科目レベルの見直しや、コンテンツの改訂などが行われている。

(3)アンケート結果を活用して対応した事例

前述のようにアンケート結果を踏まえて、専門基礎講義の科目レベルの変更や、授業コンテンツの改修、再製作などを行っている。数学系の科目に加え、専門演習科目でも「技能」「進め方」「指導」などで他の科目区分と比較して不満がやや高くなっており、プログラミングの入門的な科目の新規開講や、実習・演習環境の見直しが進められている。

3-3. 教養科目

(1)評価できる点

【質問 7：分量】、【質問 10：知識修得】、【質問 11：満足度】の科目区分毎の質問別平均値では、教養科目(講義)が(【質問 7：分量】、【質問 10：知識修得】は中国語と並んで)最高値となっており、履修者にとって課題の分量が適切で、新たな知識や技能が身に付いたという実感と、高い満足感を得られたことが示されている。【質問 8：課題難易度】、【質問 9：対応の適切さ】では春学期と比較すると、秋学期では教養科目(講義)・教養科目(演習)ともに向上している。教養科目では、【質問 11：満足度】【質問 14：推奨】は他の科目区分と比較して高い水準となっている点も評価できる。

(2)改善が必要と思われる点

【質問 9：対応の適切さ】について、特に教養科目（講義）の平均が 4.0 を切っており、他の質問項目に比べ低い評価となっている。教養科目（講義）ではディベートを課す科目が限られており、任意ディベートルームに参加する学生も一定数に留まっている状況にあるが、今後は科目毎で任意ディベートルームへの参加を促すことに加え、ボーナス点を与える任意参加のディベートルームの設置の促進、教員や TA のファシリテーションスキルの向上を含めた FD 活動の推進など、全学的な取り組みが必要だと考えられる。

(3) アンケート結果を活用して対応した事例

2015 年度秋学期までのアンケート結果を受けて、2016 年度春学期の授業改善では新規科目におけるボーナス点を与えるディベートの設置推進や学習資料の配布を行っており、今後、アンケート結果にも効果が出ることを期待される。

3-4. 英語科目

(1) 評価できる点

英語科目全体の平均値からは、春学期と秋学期を比較すると、ほとんどすべての項目で、数値が改善していることがわかる。とくに【質問 1：シラバス合致度】への回答平均は秋学期で初めて 4.0 を超えた（数値上昇に関連していると思われる取り組みについては後述する）。また、【質問 6：わかりやすさ】、【質問 14：推奨】についての回答において、相当の数値改善が見られる。

(2) 改善が必要である点

英語科目平均は全体平均に対して、すべての項目で低い数値となっており、相対的にすべての項目で改善が必要といえるかもしれない。中でも秋学期に至っても「全くそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」の回答合計が全体の 30%以上に及ぶ【質問 9：対応の適切さ】および【質問 11：満足度】からは改善の大きなヒントがうかがえる。英語科目はオンライン教材を使用し、結果的に大学 LMS と教材システムの 2 つをつなぐ仕様となっている。そのため、他科目に比べて学習すべきユニットへのアクセスに時間や労力が必要になる場合がある。「うまくアクセスできない」という経験をした受講者はもちろん、そのような報告を LMS 上で読んだ者も、指導陣がどのようなアドバイスをいつ与えているかを注視している、つまり、指導陣のレスポンスを時間的／質的関心をもって評価しているといえる。この点を意識し、英語科目運営を担う関係部署と緊密な連絡体制を構築しながら、迅速に適切なアドバイスをあたえられるよう努力したい。その取り組みが、満足度にも大きく影響することと考える。

(3) アンケート結果を活用して対応した事例

英語科目はすべて、CEFR（ユーロパ言語共通参照枠）の基準に沿って構築されているオンライン教材を提供しており、科目概要／科目目標もすべて CEFR の該当レベルを参照して作成している。つまり、シラバスと学習内容の合致度は高くなるよう設計された科目と

いえる。それにも係わらず【質問 1: シラバス合致度】への回答平均値が低いということは、「この科目で何を学ぶべきか/学んでいるか」を意識しない受講者が多いということを示す。よって、2014 年度秋学期以降、所定の時期に目標達成できた受講者に、科目目標から導き出した既習スキルを伝える賞賛メールを送ることを行っている。この取り組みによって、英語科目を継続して学ぶうち、「自分が何を学んでいるか/学んできたか」を意識する受講者が多くなったと思われる。そのため、2015 年度秋学期には、【質問 1: シラバス合致度】への回答平均は 4.14 となった。

3-5 中国語科目

(1) 評価できる点

中国語科目は毎学期、すべての項目に対して相当な高評価が寄せられている。とくに 2015 年春学期から 2015 年度秋学期共に全項目で平均値が 4.0 を超えている。中でも目立つのは【質問 4: 興味関心】についてであり、2015 年度秋学期の平均は 4.40 となっている。授業コンテンツや課題の内容がうまくかみ合い、受講者の興味・関心を掻き立てていると思われる。

(2) 改善が必要である点

前述したように、中国語への学生評価は非常に高い。ただ、相対的に見てみると、【質問 11: 満足度】のみやや低い。各項目での取り組みを再点検し、なぜ高評価受けている授業運営がそのまま高い満足度につながらないのか検討する必要があるかもしれない。

(3) アンケート結果を活用して対応した事例

中国語科目は例年高い評価を受けているため、前学期の取り組みを継続するというやり方で授業の質を保持している。

4. おわりに

本報告では、2015 年度春学期、秋学期の授業評価アンケートの集計結果を基に、科目区分ごとの特筆すべき点や課題点などについて整理した。今後、改善が必要である点について継続的に改善を行い、より質が高く、満足度の高い講義を提供していくことを目指す。

付録

授業評価アンケート質問項目（専門・教養・中国語）

【質問 1】（シラバス合致度）

実際の授業内容は、シラバスに記載された内容と一致していたと思いますか。

- 5: とてもそう思う
- 4: そう思う
- 3: どちらともいえない
- 2: そう思わない
- 1: 全くそう思わない

【質問 2】（全体的難易度）

科目全体の難易度は、シラバスから想定された難易度と一致していたと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 3】（学習時間）

この科目では、1 回あたりの授業（コンテンツ視聴・課題・その他の学習）に平均どのくらい時間を費やしましたか。

- 5: 1.5 時間程度
- 4: 2 時間程度
- 3: 3 時間程度
- 2: 4 時間程度
- 1: 5 時間以上

【質問 4】（興味関心）

全体的に、授業の内容は興味・関心が持てるものでしたか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 5】（理解度）

全体的に、授業の内容は理解できるものでしたか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 6】(分かりやすさ)

授業での説明(教員の話し方や文章など)はわかりやすかったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 7】(分量)

授業内容に照らして、各回の課題の分量は適切だったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 8】(課題難易度)

授業内容に照らして、各回の課題の難易度は適切だったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 9】(対応の適切さ)

発言や質問に対する科目内の対応は適切だったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 10】(知識修得)

受講を通して、新たな知識や技能が身についたと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 11】(満足度)

受講を終えて、どの程度満足感がありますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 12】(良かった点)

この科目で良かったと思う点は何ですか。※複数選択可

・知識が身についた

- ・技能が身についた
- ・授業内容に興味を持てた
- ・授業の進め方がわかりやすかった
- ・適切に指導してもらえた
- ・学習意欲が高まった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

【質問 13】（不満点）

この科目で不満に思った点は何ですか。※複数選択可

- ・知識が身につかなかった
- ・技能が身につかなかった
- ・授業内容に興味を持てなかった
- ・授業の進め方がわかりにくかった
- ・適切に指導してもらえなかった
- ・学習意欲が高まらなかった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

【質問 14】（推奨）

この科目を他の学生に薦めたいと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

（以上）

授業評価アンケート質問項目（卒業研究科目）

【質問 1】（シラバス合致度）

実際の授業内容は、シラバスに記載された内容と一致していたと思いますか。

- 5: とてもそう思う
- 4: そう思う
- 3: どちらともいえない
- 2: そう思わない
- 1: 全くそう思わない

【質問 2】（全体的難易度）

科目全体の難易度は、シラバスから想定された難易度と一致していたと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 3】（学習時間）

この科目では、1 回あたりの授業（コンテンツ視聴・課題・その他の学習）に平均どのくらい時間を費やしましたか。

- 5: 1.5 時間程度
- 4: 2 時間程度
- 3: 3 時間程度
- 2: 4 時間程度
- 1: 5 時間以上

【質問 4】（興味関心）

テーマや与えられた課題について自ら積極的に調べ、熱心に取り組むことができたと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 5】（情報提供）

ゼミナールに取り組むための説明や情報提供は適切だったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 6】(意見交換)

ディベートでの学生同士の意見交換は、ゼミナールを進める上で役に立ったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 7】(分量)

授業内容に照らして、各回の課題の分量は適切だったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 8】(課題難易度)

授業内容に照らして、各回の課題の難易度は適切だったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 9】(対応の適切さ)

課題(レポートやプレゼンテーションなど)に対するフィードバックは適切だったと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 10】(知識修得)

受講を通して、新たな知識や技能が身についたと思いますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 11】(満足度)

受講を終えて、どの程度満足感がありますか。

(選択肢は質問 1 と同じ)

【質問 12】(良かった点)

この科目で良かったと思う点は何ですか。※複数選択可

- ・知識が身についた
- ・技能が身についた
- ・授業内容に興味を持てた
- ・授業の進め方がわかりやすかった
- ・適切に指導してもらえた
- ・学習意欲が高まった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

【質問 13】（不満点）

この科目で不満に思った点は何ですか。※複数選択可

- ・知識が身につかなかった
- ・技能が身につかなかった
- ・授業内容に興味を持てなかった
- ・授業の進め方がわかりにくかった
- ・適切に指導してもらえなかった
- ・学習意欲が高まらなかった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

【質問 14】（推奨）

この科目を他の学生に薦めたいと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

（以上）

授業評価アンケート質問項目（英語科目）

【質問 1】（シラバス合致度）

実際の授業内容は、シラバスに記載された内容と一致していたと思いますか。

- 5: とてもそう思う
- 4: そう思う
- 3: どちらともいえない
- 2: そう思わない
- 1: 全くそう思わない

【質問 2】（全体的難易度）

科目全体の難易度は、シラバスから想定された難易度と一致していたと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 3】（学習時間）

この科目では、教材 1 アクセスあたり平均どのくらい時間を費やしましたか。

- 5: 0.5 時間未満
- 4: 0.5 時間以上 1 時間未満
- 3: 1 時間程度以上 2 時間未満
- 2: 2 時間以上 3 時間未満
- 1: 3 時間以上

【質問 4】（興味関心）

全体的に、授業の内容は興味・関心が持てるものでしたか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 5】（理解度）

全体的に、授業の内容は理解できるものでしたか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 6】（分かりやすさ）

英語教材使用法についての説明はわかりやすかったと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 7】（分量）

各推奨学習期間の LP（学習プログラム）の分量は適切だったと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 8】（課題難易度）

授業で扱った LP（学習プログラム）のテーマは適切だったと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 9】（対応の適切さ）

発言や質問に対する科目内の対応は適切だったと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 10】（知識修得）

受講を通して、新たな知識や技能が身についたと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 11】（満足度）

受講を終えて、どの程度満足感がありますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

【質問 12】（良かった点）

この科目で良かったと思う点は何ですか。※複数選択可

- ・知識が身についた
- ・技能が身についた
- ・授業内容に興味を持てた
- ・授業の進め方がわかりやすかった
- ・適切に指導してもらえた
- ・学習意欲が高まった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

【質問 13】（不満点）

この科目で不満に思った点は何ですか。※複数選択可

- ・知識が身につかなかった
- ・技能が身につかなかった
- ・授業内容に興味を持てなかった
- ・授業の進め方がわかりにくかった
- ・適切に指導してもらえなかった
- ・学習意欲が高まらなかった
- ・特になし
- ・その他（自由記述欄に記述）

【質問 14】（推奨）

この科目を他の学生に薦めたいと思いますか。

（選択肢は質問 1 と同じ）

（以上）